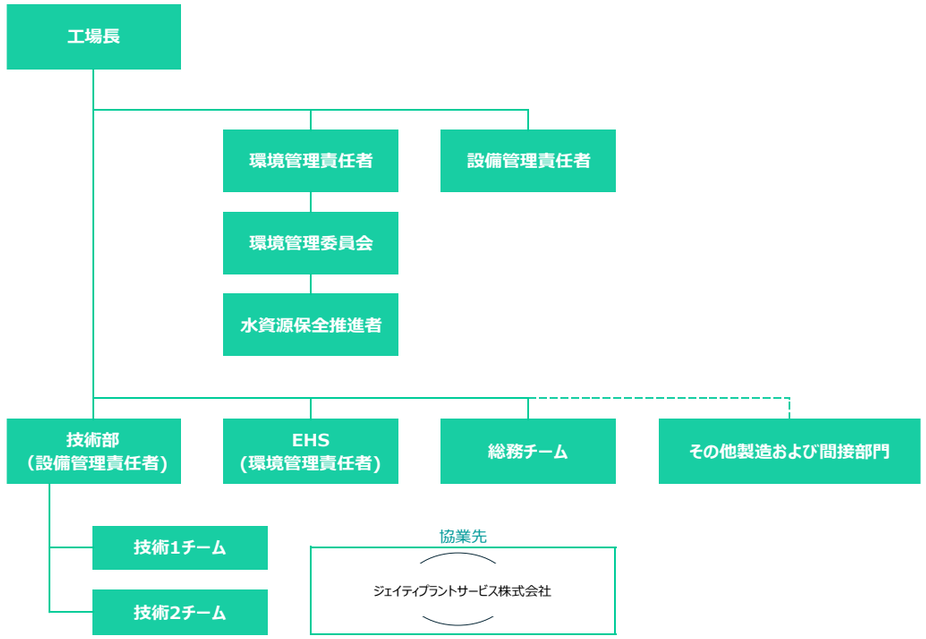
水管理活動報告書 2026

日本たばこ産業株式会社　北関東工場

所在地	栃木県宇都宮市清原工業団地１０
事業内容	たばこ製造業
設立	昭和52年（1977年）
社員数	JT社員：約330名、グループ会社社員：約310名

サイトの管理体制

【水管理チーム組織図】



【役割と責任】

役職	担当	役割と責任
Factory Lead	-	・総括責任者 ・工場危機管理責任者
環境管理責任者	EHS	・水資源および環境法令順守責任者 ・利害関係者とのコミュニケーション責任者
設備管理責任者	技術部	・水使用量および施設管理責任者
水資源保全推進者	-	・水資源保全推進担当者

役割　　責任者	工場長	EHS	技術部	総務チーム	JTPS
水使用量目標設定	I	A	R		
水使用データ収集・管理			R		
排水管理			R		C
異常発生時（漏水・汚染）対応	I	A	R		C
行政報告	I	A			
水関連の法令・規則順守	I	R	R	A	

名称	略称	日本語	説明
Responsible	R	実行責任者	タスクの実行者
Accountable	A	説明責任者	タスクの説明責任者
Consulted	C	協業先	タスクを進める際の相談者
Infomed	I	報告先	タスクの進捗状況の報告先

鬼怒川流域におけるステークスホルダと共有される水課題

・ステークスホルダヒアリングの結果、現在鬼怒川流域における喫緊の課題は無いとの認識である。
但し、将来的なリスクを踏まえ、北関東工場サイトでは下記の水管理活動計画を策定した。

水管理活動計画の概要

計画の類別	目標		評価結果	既存のイニシアチブとの対応
	目標	具体的な取り組み内容		
良好な水ガバナンス	水関連の内部ガバナンス強化	・新たに法令関連のコンサルタントと契約を締結し、 四半期に一度、当工場に関連する法令改正情報 を詳細にレポートにまとめ、解説を依頼することで 抜け漏れの無い法令遵守体制を構築する	2027年8月から契約開始	-
良好な水ガバナンス	清原工業団地環境保全担当者会議への 参画	・毎年６月に開催される清原工業団地環境保全担当者会 議への確実な参画及び工業団地内の水関連課題に対する 積極的な協力	2026年度 ６/25に開催された 技術部及びEHS担当者にて参加	・清原工業団地総合管理協会環境保全委員会主催会議への 参画
持続可能な水収支	水使用量の改善	・2030年までに水使用量を 2019年に対して33%削減 19年実績：107,944 m3 ｜ 23年実績：101,516 m3 24年実績：　86,294 m3 25年実績：　84,394 m3 26年目標：　76,855 m3 30年目標：　72,322 m3	2026年度 4月時点での2026年度予測値：81,934 m3	拠点が分布する地域では水使用量の削減等の方針は掲げられて いないが、持続可能な水収支のため、取組みを継続実施。
持続可能な水収支	水原単位の改善	・水原単位を毎年1%以上改善 23年実績：2.91 m3/MM Cig. 24年実績：2.99 m3/MM Cig. 25年実績：3.07 m3/MM Cig. 26年目標：2.95 m3/MM Cig. ※MM Cig.：たばこ100万本	2026年度 4月時点での予測値：3.08 m3/MM Cig.	拠点が分布する地域では水使用量の削減等の方針は掲げられて いないが、持続可能な水収支のため、取組みを継続実施。

水管理活動計画の概要

計画の類別	目標		評価結果	既存のイニシアチブとの対応
	目標	具体的な取り組み内容		
持続可能な水収支	水リサイクル	・2030年までに水リサイクル率を10%以上とする 23年実績：11.7 % 24年実績：12.5 % 25年実績：10.7 % 26年目標：10.5 % 30年目標：14.0 %	2026年度 4月時点での予測値：8.7%	拠点が分布する地域では水使用量の削減等の方針は掲げられていないが、持続可能な水収支のため、取組みを継続実施。
良好な水質 健全な淡水生態系 安全な水・衛生設備・および衛生環境	工場排水の良好な維持	・排水処理管理目標設定 BOD：25 mg/L以下 COD：25 mg/L以下 SS：50 mg/L以下 n-ヘキサン(動植物油脂)：10mg/L pH：5.8～8.6 ・一部(BOD,n-ヘキサン)については外部機関による定期的な検査を行う	2026年度結果 逸脱回数： 0回	–
良好な水質 健全な淡水生態系 流域における水資源の社会的・文化的・レクリエーション的価値への悪影響軽減	鬼怒川漁協と協力した鮎の放流 鬼怒川漁協へ水質の定期報告	・鬼怒川漁協と独自排水水質に関する協定の締結 ・毎年の鮎の稚魚放流活動	2026/7/9に第三者機関にて採取・測定した排水水質測定結果を鬼怒川漁協へ報告済 全ての値において規制値以下である事を確認	・第三者機関による測定結果を年に１回（毎年７月）、漁協へ報告を行う ・鬼怒川漁協と協業で年に１回（５月）、鮎稚魚放流活動を実施
安全な水・衛生設備・および衛生環境	日本の労働安全衛生規則を遵守したWASHの提供 女性用トイレの十分な確保	日本の労働安全衛生規則では 男性用トイレ（大）1個以上/60人 男性用トイレ（小）1個以上/30 人 女性用トイレ1個以上/20人と定められている。 JT北関東工場では近年女性の就労が増加しており 女子トイレの十分な確保を進めていく	2026年度 不足している箇所無し	–
流域における水資源の社会的・文化的・レクリエーション的価値への悪影響軽減 健全な淡水生態系	清原工業団地クリーンアップ活動への参画	地域社会貢献活動の一環として、 年に２回、清原工業団地主催のクリーンアップ活動に工場全員で参画する ※2回目はシフトメンバーとなる為、 週を分けて2日間実施	2026年度 1回目：4/22(水)実施 2回目：10/7(水)実施予定 3回目：11/11(水)実施予定	・清原工業団地総合管理協会環境保全委員会と協業で年に２回、クリーンアップ活動を実施

当社のAWS水管理活動計画を含む、「責任ある水資源マネジメント」に関する取り組みへのご意見・ご質問・ご提案等がございましたら、以下よりご連絡ください。
お問い合わせの際は、「水管理に関するお問い合わせ」である旨と、対象となる事業所名をお知らせください。

■ メールでのお問い合わせ

お問い合わせフォーム (「その他のお問い合わせ」をご利用ください)

■ 電話でのお問い合わせ

電話番号：03-6636-2914 (代表)
受付時間：平日9:00～17:40
休業日：土日祝日、創立記念日(6月最初の平日)、12月30日～1月4日

原則として1週間以内を目安に回答いたします。
なお、内容によっては回答までにお時間をいただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。